

奈良まほろば館

nara mahoroba

2023年(令和5年) 9月

発行所/奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

ショップ情報

写真展 大和路の仏像

一静嘉堂文庫美術館所蔵 浄瑠璃寺伝来 十二神将立像—
9月16日(土)～10月13日(金)

大和路にある浄瑠璃寺には、かつて薬師如来像を守護する鎌倉期の十二神将像が安置されていました。明治のはじめに寺外に流出し、今では静嘉堂文庫美術館に七軀、そして東京国立博物館に五軀がそれぞれ保管されています。

本像は鎌倉彫刻の優品として名高く、すべて重要文化財に指定されています。今回は、そのうち静嘉堂文庫美術館が所蔵する七軀を、2022年に新たに撮影した高精細写真でご紹介します。写真家・佐々木香輔が写し出した本像の新たな表情をぜひご覧ください。



(公財) 静嘉堂/DNPartcom

レストラン情報



少しずつ秋の気配を感じ始める季節。食材も夏と秋の味覚が混ざり、吉野の柿や梨など水々しい素材と9月半ばには栗の出荷が始まります。またTOKIでは人気のクラフトビール醸造所『奈良醸造』とのコラボレーションビール『MALKO』*をご用意しています。まだまだ暑い日が続く9月、季節の奈良の素材に合わせ、奈良醸造初のラガービールをお楽しみ下さい。*9月10日より提供開始。

「奈良のくすり」

～奈良のくすり関連商品販売会、ワークショップ及び講演会～

物販 9月15日(金)～9月17日(日)最終日は17時まで

体験 9月16日(土)・17日(日)

奈良は、推古天皇の時代に薬師(くすりがり)が行われ、多くの薬用植物を産する地です。この奈良の地で、現在、薬用植物の生産から漢方関連商品製造販売を推進する漢方のメッカ推進プロジェクトが進められています。

今回の「奈良のくすり展」は、漢方のメッカ奈良で生まれた関連商品販売会やワークショップを実施します。



幻の二十世紀梨

～100年以上続く樹上完熟梨を届けます～

物販 9月18日(月・祝)～9月24日(日)

吉野の玄関口、大淀町で作られ続けている樹上完熟の二十世紀梨は、優れた品質にもかかわらず、通常の流通には適さないという理由で、ほとんど市場に出回りません。県が認定する『奈良県プレミアムセレクト』に選ばれた幻の二十世紀梨をぜひご賞味ください。



五條ってどんなところ?

～五條市で遊んでみよう!!～

展示 9月21日(木)～10月1日(日)

物販 9月29日(金)～10月1日(日)

五條市は奈良県の南西部に位置し、江戸時代には「吉野川」の水運で、物流の拠点として栄えました。現在は、筏がラフティングボートやカヤックにかわり、多くの人が吉野川で川遊びを楽しんでいます。また、この吉野川の畔では、4月には200匹以上鯉のぼりの掲揚を行い、8月15日には奈良県内最大級の花火大会「吉野川祭り」が開催されます。それらについて、パネル展示で紹介し、また、五條市特産の柿も販売します。



令和5年度 まほろばチャレンジリーグ 第2回

物販 8月22日(火)～9月12日(火)

首都圏のお客様にご紹介したい奈良の隠れた逸品や新商品を販売する現在開催中のまほろばチャレンジリーグの第2回がスタートします。

約3週間の販売期間の中で、お客様からご支持いただいた売れ行き好調な商品は、リーグ終了後3ヶ月間、奈良まほろば館の定番商品として販売が継続されます。

個性豊かでバラエティに富んだ商品が店頭に並びますので、この機会にぜひお気に入り商品を見つけてください!



(第1回の様子)

ワークショップで知る 奈良 奥大和

物販 9月23日(土)

下市町の神酒口(みきぐち)や御所市のハンドメイドのサンダル、また、東吉野村の人たちが一丸となり育てているゆずを使用した商品などを販売します。

体験 9月23日(土) 11:00～20:00

奈良県奥大和地域(南部東部19市町村の総称)は、古くから自然と共生し、暮らしています。この度、4つのワークショップと2つの講演を開催します。*各体験1時間程度

①東吉野村特産品「柿の葉寿司」

手作り体験

協力/東吉野村

東吉野村の特産品である鯖の押し寿司を柿の葉で包んだ「柿の葉寿司」を参加者と作ります。

時間: 11:00～



②奥吉野のヒノキでつくるマイカトラリー(バターナイフ)

協力/下北山村

バターナイフの形にカットされたパーツを、サンドペーパーを使って好みの形に削り、フルミオイルを塗りこんで仕上げます。

時間: 12:30～



③樹上完熟二十世紀梨と大和野菜のベジフルフラワー体験教室

協力/大淀町

生産者が丹精こめて育てていても、どうしても発生する不揃いな店頭には並ばない野菜・果物をブーケやオブジェに仕立てるベジフルフラワー体験教室を開催します。

時間: 14:00～

④サンダル職人の世界

*講演のみ

～国内産フルハンドメイドのサンダルができるまで～ 協力/御所市
「足の裏に笑顔を」をモットーに、ハンドメイドでサンダルを製作する職人が製作過程を映像で紹介しながら、サンダルにかける想いを伝えます。

時間: 15:30～

⑤日本の木工や伝統工芸品に触れてみよう!!

～奈良県伝統工芸品「神酒口」の制作体験～ 協力/下市町
「神酒口」の制作体験を通じて、木工道具や木材、神具について知ることが出来るワークショップです。

時間: 17:00～

⑥「棍棒(こんぼう)の里 宇陀」を目指して

*講演のみ

協力/宇陀市

「人生を棍棒に振る」大阪から奈良県宇陀市に移り住んだ人間が里山でいかに楽しく生きているか、さらに棍棒に出会っていかに人生が劇的に変化したかを紹介しつつ、棍棒、里山の可能性について考えます。

時間: 18:30～

問い合わせ先: 奥大和移住定住連携協議会事務局 (TEL: 0744-48-3016)

イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03-5568-7081

*イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。
*展示については、同ルームで講義等の他のイベントを実施している時間帯はご覧になれない場合があります。

裏面も
ご覧ください

2023年9月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
9月12日(火)	19:00~21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。このお写経教室ではお写経と僧侶による法話があり、完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 1回だけの受講も可能ですのでぜひご参加ください！ ※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏から一つお選びいただけます。 ※道具は貸し出ししていますので、参加にあたってご用意していただくものはございません。	薬師寺 録事 村上 定運 師	18	3,000	奈良まほろば館
9月16日(土)	11:00~12:00	奈良発(初)!薬用植物を栽培から行う医薬品メーカーの登場	耕作放棄地を活用して、県産の芍薬や当帰の生薬栽培を行っています。この度、県内の製薬企業として初めて成功した「生薬の6次産業化」の取り組みについて、栽培から製品化までの全てをご紹介します。	佐藤薬品工業株式会社和漢薬研究所 所長 岡田 圭二 氏	36	無料	
9月17日(日)	11:00~12:00	トウキ王子と学ぶ、奈良の薬用植物:大和当帰(やまととうき)	奈良県薬事研究センターの「トウキ王子」こと西原研究員が薬用植物である大和当帰(やまととうき)の魅力をお話します。「大和当帰とは何?」という方でも、わかりやすくご説明します。	奈良県薬事研究センター 総括研究員 西原 正和 氏	36	無料	
9月18日(月・祝)	13:30~15:00	奈良・橿原移住セミナー ~奈良・橿原の自然や歴史の中で暮らして~	橿原市は奈良県のほぼ中央に位置し、第一代神武天皇をお祀りする橿原神宮や、日本最初の本格的都城である橿原跡跡など歴史的資源が豊富で、大和三山をはじめとする美しい自然景観も楽しむことができるまちです。大阪、京都といった都市部へのアクセスの良さや、充実した医療施設・商業施設、落ち着いた教育環境など、橿原市の暮らしの魅力に移住コンシェルジュと先輩移住者がお伝えします。	橿原市役所 地域振興課 田中 宏樹 氏(橿原市移住コンシェルジュ) 橿原市役所 地域振興課 山風呂 真衣 氏(橿原市移住コンシェルジュ) 奈良ソムリエの会 森屋 美穂子 氏(先輩移住者)	36	無料	
9月19日(火)	19:00~21:00	今会えるおじさん! まちのヒーロー「吉野のおじさん」に、奈良県吉野町のオモンロさを聞く	熱い思いを持ってまちを盛り上げる取り組みをしたり、伝統を受け継ぎ発信しているおじさんが、吉野町にはいます。時に優しく温かく、時に熱くてかっこいい「吉野のおじさん」を通して、吉野町の魅力をお届けします！ 当日は、吉野といえばかせないキーワードである「お酒」「柿の葉寿司」「木」をテーマに、イキイキと活躍する素敵なおじさんたちをご紹介します！ お話だけでなく、吉野を五感で体験できる企画もご用意しています。	美吉野醸造株式会社 杜氏 橋本 晃明 氏 柿の葉寿司ひょうたろう3代目 水本 幸太郎 氏 一般社団法人吉野と暮らし会 吉川 晃日 氏	30	無料	
9月24日(日)	11:00~12:30	大和の古代を語る ~「大津皇子と長屋王の悲劇を懐風藻より読みとく」~	懐風藻は漢詩集ですが、第一級の歴史資料でもあります。日本書紀には記されていない事件の背景が記述されています。また文字がなかった我が国に漢字が伝来し、日本人は初めて自己の思いを漢詩で表現しました。懐風藻を基に事件の背景に迫り、悲劇の主人公及びかわりのある人物の生の声をお伝えします。	奈良まほろばソムリエの会 会員 徳南 毅一 氏	50	500	
	14:00~15:30	大和の中世を語る ~「中世の世を揺るがした僧兵の活動を多門院日記より読みとく」~	中世の大和は僧兵が活躍した時代です。大寺院に属する僧兵は、平家に抗し、南朝に味方し中世の世を揺るがしました。世は騒乱、僧兵の棟梁出身の筒井順慶は戦乱の大和を統一しましたが36歳で急死し、順慶の死を以て中世は終わりを告げました。 講座では、戦国時代の大和研究に欠かせない「多門院日記」より筒井順慶のエピソード等をお話します。		50	500	
9月30日(土)	14:00~15:30	五條と言えば井上内親王と他戸親王! そのふたりの死と夫、光仁天皇の想いを考える!	第49第光仁天皇は大変信仰深く、天皇に即位(770年)後も何か寺のお寺への奇進をしています。今回は、井上内(いのえない)親王、他戸(おさべ)親王の殺害前後を中心に光仁天皇ゆかりのお寺のお話をいたします。	夢仕事人 ひげの梶さんこと 梶本 晃司 氏	50	無料	

奈良「まほろば学」	奈良「まほろば学」について		歴史文学		36	奈良シニア大学 in東京 TEL:0120-830-155	
	9月4日(月)	心ふるさと、日本のルーツである「奈良」の歴史や文化を知っていただき、実際に奈良の地を訪れて、歴史文化を肌で感じていただくことを目的として開講しています。	11:00~12:30	万葉講座			日本女子大学名誉教授/万葉の海を考える会 理事 平舘 英子 氏
			13:30~15:00	一般教養 奈良の日本庭園			一般社団法人日本庭園協会 会長 高橋 康夫 氏
	9月25日(月)	日本文化発祥の地である「奈良」の魅力に迫る一般教養講座のほか、奈良ゆかりの地を巡る江戸探訪や万葉集を学ぶ歴史文学の選択科目講座を行います。	15:15~16:45	江戸探訪			一般社団法人港区観光協会事業委員/港区観光大使 澤内 隆 氏
			11:00~12:30	歴史文学 万葉講座			日本女子大学名誉教授/万葉の海を考える会 理事 平舘 英子 氏
			13:30~15:00	一般教養 唐招提寺の観月讀仏会			唐招提寺 執事長 石田 太一 師
15:15~16:45			江戸探訪	一般社団法人港区観光協会事業委員/港区観光大使 澤内 隆 氏			

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ (URL:https://nara-mahoroba.pref.nara.jp) にアクセスいただき、「Event」の各講座のページからお申込ください。
(問い合わせ先が奈良まほろば館である講座について)
※受講券等の発行はいたしません。 ※キャンセルされる場合は申し込み時に届いたメールに記載の URL より手続きをお願いいたします。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar まほろば TEL:03-6263-9656 [OPEN]11:00~20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

[OPEN]●Restaurant/火曜~土曜12:00~15:30(L.O.13:00)、18:00~22:00(L.O.19:30)、日曜12:00~15:30(L.O.13:30)

●Bar/火曜~土曜12:00~15:00(L.O.13:30)、17:30~22:30(L.O.21:00)、日曜12:00~18:00(L.O.17:00)

[CLOSED]月曜日/第2・第4日曜日

観光案内 TEL:03-5568-7081

[OPEN]平日(月曜~金曜)12:00~17:30 土日祝:12:00~18:00



奈良まほろば館

- アクセス方法
- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

